

公表:令和 6年 5月 7日

事業所名 らいおんきっず

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			医療ケアが必要な児童 が多く、看護師を人員基 準以上に配置していま す。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された 環境になっているか。また、障がいの特性に応 じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報 伝達等への配慮が適切になされているか	○			児童の個性や活動 に合わせて設備配置 の変化や活動場所を 変えています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に なっているか。また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか	○			毎日のフローアーク 清掃、物品や用途に合 わせた消毒を実施し ています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標 設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			児童の活動の変化を都 度タイムリーに情報伝 達、及び共有を実施し ています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して 事業所の評価を実施するとともに、保護者等の 意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の送迎来所時に 家族とコミュニケーション をはかり、意向を把握し てその日の活動や業務 に反映しています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表 の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行う とともに、その結果による支援の質の評価及び 改善の内容を、事業所の会報やホームページ 等で公開しているか	○				HPIに掲載しております。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			○		第三者による外部評価は行って いません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○				
適切な支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児童 発達支援計画を作成しているか	○			日々の様子の観察と 保護者のニーズを聞き 取り、作成していま す。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	○			宇佐川式高次化アプ ローチを使用していま す。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイド ラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発 達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支 援」、「地域支援」で示す支援内容から子ども の支援に必要な項目が適切に選択され、その上 で、具体的な支援内容が設定されているか	○			ガイドラインに沿った 支援内容を基本とし て支援を実践してい ます。	

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児童に深く関わっている職員がチームで行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			児童の個別性に合わせた活動を実践しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			看護・保育記録を児童毎に作成しています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月のモニタリングを実施しています。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要に応じ、市役所担当課と連携を図っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要に応じ、市役所担当課と連携を図っています。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			主治医の指示の下、医療ケアを実施し、必要に応じ医療機関と連携を図っています。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			現在、該当者がおりません。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			現在、該当者がおりません。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			自立支援協議会に出席しており、他の児童発達支援センター等と連携を図る機会があります。	

⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		障害のない子どもと活動する機会は、設けておりませんが、併設する高齢者デイサービスの利用者との交流の機会があります。
---	---	--	--	---	--	---

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会子ども部会に委員として参加しています。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に、保護者と情報共有に努めています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			摂食指導等、保護者からご希望がある時に、実施しています。	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧な説明を心がけています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			ガイドラインに沿った支援内容を基本として支援を行っており、計画作成時に保護者に同意を得ています。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時に保護者から気になる点をお聞きし、助言を行っています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者会は、開催していませんが、保護者の希望があれば、保護者同士を紹介しています。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者と送迎時などの対面やラインを使用し対応の体制を整備しています。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○		ラインで連絡等の情報を交換を実施しており、今後活動概要など、ラインの活用を検討しています。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いは、同意書を得ています。	
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の部会に出席しています。	
	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			個別に緊急時対応マニュアルを策定し、保護者の方に説明をしています。	
非常時等の対応	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			医療ケアの必要な児童の為、身体状況・服薬等、利用開始時に保護者に確認をしています。	

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			医師の指示がある対象は現在おりませんが、保護者からの配慮の必要性を伝えられた場合は内容に応じた対応をしています。	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	現在、該当者がおりません。	現在、該当者はおりませんが、やむを得ず必要がある場合は、組織的に決定し、事前に十分に説明し理解を得たうえで計画に記載致します。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。